東京歯科大学
同窓会会報

2002年4月　　327

東京歯科大学同窓会会報　第327号

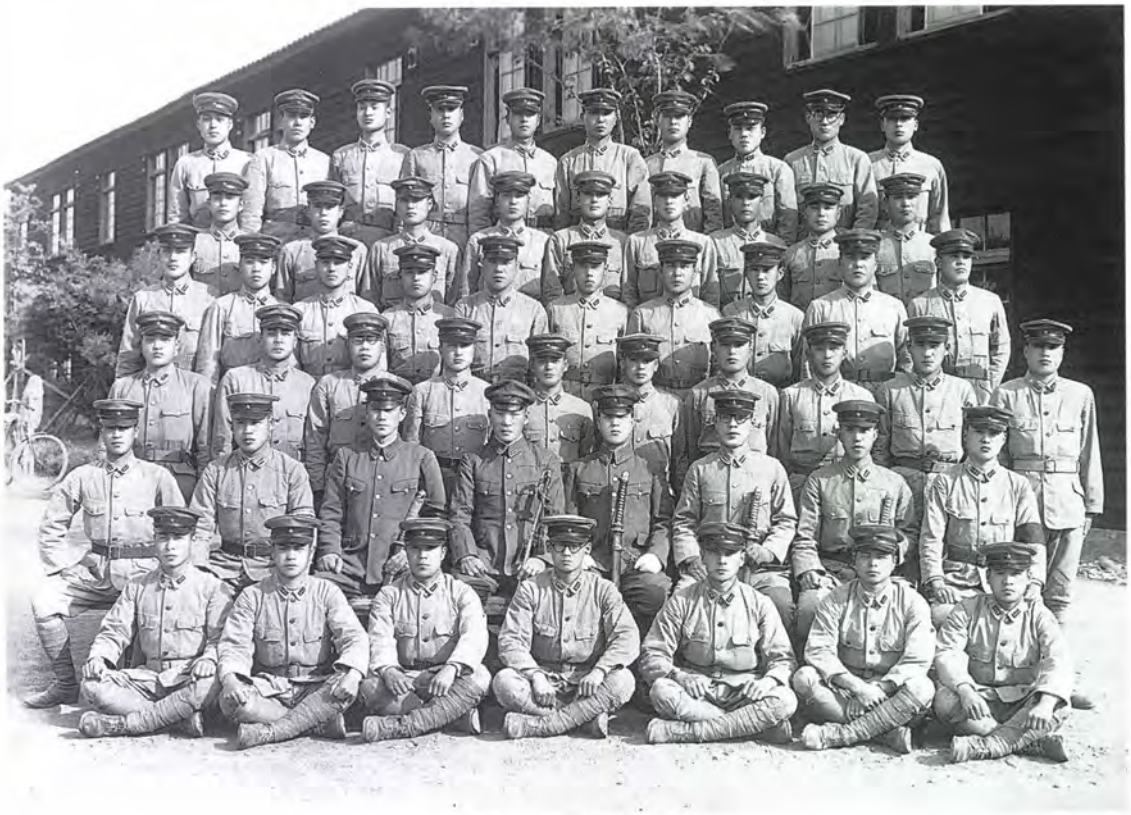
目　　次

巻 頭 言……1
お知らせ……2
会　　務……3～5
VOICE ……6
理事会のうごき……7～9
学術部からのメッセージ……10～11
母校だより……12～14
後援会だより……15
支部のうごき……16～18
クラス会だより……19～23
すいどうばし……24～25
庶務日誌……25
逝去会員・追悼……26
へんしゅうこうき……27

（表紙　野村　淳）

今 は 昔　卒業アルバム・私のアルバムから

一　志　会（昭和17年９月卒）



陸軍予備士官学校入校記念

海軍軍医学校任官記念

卒後60年を迎える一志会

（昭和14年４月東京歯科医専入学）

あの太平洋戦争の真只中，昭和17年９月23日，半年繰り上げ卒業，大部分の学友達は10月１日各々全国各地の陸軍部隊または海軍歯科医将校として入隊訓練の後，中国大陸を始め，東南亜細亜，または南太平洋各地の激戦地に出陣し30有余名が戦没し故里に帰らぬ人となりました。

今にして思えば，あの敗戦後の苦しい廃墟の中から力強く立ち上がり今日迄生き抜いて来た過去を想う時，実に感慨無量なる想いを禁じ得ません。

卒後10周年記念　昭和27年11月４日
熱海来宮温泉　32名出席

卒後20周年記念　昭和37年11月23日
熱海園　66名出席

卒後30周年記念　昭和47年９月20日～23日
東北旅行　36名出席

卒後40周年記念会は昭和57年９月25日東京帝国ホテルに於いて開催し55名の諸君並びに12名のご同伴の方々が出席しました。卒後50周年記念会は，平成３年９月21日水道橋の東京歯科大学血脇記念講堂に於いて開催し，42名の諸君と10名のご同伴の方々が出席致しました。

卒業時の人数は190名でありましたが，戦後の死没者も72名に及び，現在会員数は71名と相成り，年，月を重ねる程に一人そしてまた一人と他界され寂しい極みと言うほかありません。

本年９月の卒後60周年を一つの節目として健康な一志会同志諸君相集い，共に語り，共に笑い励まし合うのであろう楽しい一時を迎えたいと願う心で一杯です。

（児玉良知 記）

一志会卒業40周年記念　昭和57年９月25日　於 帝国ホテル

一志会卒業50周年記念　平成３年９月21日　於 血脇記念ホール

巻　頭　言

母校と同窓会と日歯との連携

副会長　梅　田　昭　夫

和やかな雰囲気の中で毅然とした貴重な発言に終始した昨年の同窓会評議員会は，第四次天野執行部を選出し，現在全ての役員所管部署も各種委員会も軌道にのった活動を開始している。ご同慶の極みである。

さて，この４月から施行された「平成14年度社会保険診療報酬等の改定」では，あらゆる陳情・手法を用いたが，結局政府主導・官邸サイドの強烈なエネルギーによってマイナス1.3%の改悪となった。国民皆保険制度始まって以来のマイナス改定であり慚愧に堪えない。

臼田貞夫日歯会長は，第144回日歯代議員会において「２年前の改定が２%のプラス改定であったにもかかわらず，医療経済実態調査ではマイナス6.3%という結果であり，これ以上のマイナス改定には応じられないと，様々な角度から折衝を続けてきたが断腸の思いであり，会員の方々に心よりお詫び申し上げたい」と述べている。東歯同窓会から推挙された平井常務理事（中央医療協議会委員）は，もう一人の譽田委員と共に寝食を忘れ，このギャップを埋めつくそうと獅子奮迅の紙面には書き尽くせない活躍であった。これも本会に設置されている渉外部保険対策委員会委員のひたむきな努力と支えによるものであると感謝している。結果は数ヵ月後に判明すると思われる。ただ会員各位が今回の改定の中身を充分ご理解いただくことにより少しでも良い実りとなれば，国民に良質の医療を提供できたことになるので期待している。

一方，各種委員会も夫々の立場で，委員全員が大きな視野に立った活動を始めた。一つには前述の医療保険問題を皮切りに，IT 化の推進，広報による情報の適確な伝達，所得補償保険の拡大充実，学術の会員志向を目途とする TDC 卒研セミナーの開始等々，母校との緊密な連携のもと，全ての会務運営に当たっている。

現今，国を挙げての総合規制構造改革の中で「医療制度改革試案」が厚労省より出され，経済優先に立ったこの内容に正面から立ち向かわねばならない重大な時局である。母校・同窓会そして日歯との関連を更に深め，難問の処理に当たらねばならない。

一方，健康日本21が法制化され「健康増進法」として法的基盤の整備が行われ，この中に歯科保健の確保増進を取り入れることができたので，予防が一段と重視されるのは喜ばしい。

また，ゲノム・遺伝子医療も発展し，歯肉や骨の再生が研究され，成果が出始めている昨今，母校への更なる支援が求められている。会員各位のご多幸を願うものである。

“歯科医療を通じ知的財産を国民に提供する時代である”

お　知　ら　せ

理事会より

● 第２回理事会で，各部委員会の全委員を決定，このなかで，第４次会則検討委員会を設置し会務の合理化を図る一方，渉外部保険対策委員会による，小冊子「保険対策マニュアル」の発行等を決定した。

同窓会事業・行事

● TDC 卒後研修セミナー2002プログラム

臨床実技セミナー

No１　「フラップオペレーションの実技」　講演　　５月25日（土）　実習５月26日（日）

No２　「MTM の実際」　講演・実習６月22日（土）　実習６月23日（日）

ベーシックセミナー

No３　「治療方針に悩んだらⅠ」患者情報の集め方　９月８日（日）

No４　「治療方針に悩んだらⅡ」患者情報の活かし方　９月29日（日）

卒研セミナー

No５　「臨床現場での悩み」臨床発表型セミナー　10月27日（日）

問い合わせ先：東京歯科大学同窓会学術部　Tel. 03－5275－1761

● 第31回同窓会全国ゴルフ大会

と　き　　平成14年９月５日（木）

ところ　　霞ヶ関カンツリー倶楽部・西コース

詳細ならびに申し込み書は６月号に掲載予定

● 平成14年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と　き　　平成14年11月16日（土）

ところ　　赤坂プリンスホテル

地域支部連合・支部関係

● 支部長交替

旭川支部　　佐藤　邦典 氏（41卒）　平成14年３月２日付

前支部長　伊藤　宣昌 氏（36卒）

渋谷支部　　山田　善雄 氏（46卒）　平成14年４月１日付

前支部長　及川　　良 氏（44卒）

母校関係行事

● 第273回東京歯科大学学会（例会）

と　き　　平成14年６月１日（土）　午前10時

ところ　　東京歯科大学　千葉校舎（第１・第２教室，講堂）

講　演　　午前　一般講演　　午後　特別講演

● 水道橋病院での勉強会

と　き　　平成14年６月15日（土），６月24日（月）

ところ　　水道橋校舎　血脇ホール

詳細は母校だより13頁をご参照ください。

会　　務

新入会員オリエンテーション行う

平成14年度の母校卒業生に対するオリエンテーションは，３月23日（土）に，本学千葉校舎第一教室に於いて開催された。

卒業生はこの日の２日前には厳しい歯科医師国家試験を受けたばかりで，また２日後には晴れの卒業式を控えてのリハーサル，そしてこれが最後となるかも知れないクラス全員が集まるミーティング。学年主任の平井教授のお話「これからは大学を頼らず一人で歩いて行きなさい」。卒業生のみならず，この場にいた同窓会関係者もジーンときたに違いない。このようなムードの中でオリエンテーションが始まった。

まず，高橋学術担当より，この会の開会を兼ねた趣旨説明があり，安藤総務担当より同窓会の変遷，会員の資格，入退会，会費，役員の構成，会議の種類，事業内容等の説明のあと，東京歯科大学の卒業生は全員会員であり，「開業した時にはその地区の支部に入会して下さい。必ず皆さんのお役に立ちます」と歓迎の挨拶があった。続いて，天野学術担当より，学術部事業の概略の紹介があり，野村学術委員長より，TDC 卒後研修セミナーの実例をビデオを用いて紹介し，生涯研修の参加を呼びかけた。また，狩野事務長より同窓会名簿，会報，会則，役員名簿，支部長名簿，会員章等の当日配布した品の説明のあと，会員台帳に所定事項を卒業生全員に記入していただき，これを回収してオリエンテーションを終了した。なお，本年度の母校卒業生は128名であった。

平成14年度　新入会員（第107回卒業生）

氏名	本籍
相沢甲也	（千葉県）
明石豪	（千葉県）
足立友秀	（静岡県）
我妻將喜	（東京都）
阿部敏高	（長野県）
阿部裕之	（福島県）
阿部裕貴子	（東京都）
天野聖子	（静岡県）
天野大地	（東京都）
有坂岳大	（新潟県）
有馬誠亮	（東京都）
飯島嘉忠	（山梨県）
石田健	（千葉県）
市原雅也	（香川県）
伊藤英美子	（宮城県）
稲森康二郎	（三重県）
井上卓之	（神奈川県）
岩田照禎	（千葉県）
岩田祥一郎	（東京都）
浮地賢一郎	（東京都）
宇佐美里奈	（東京都）
浦井康恵	（東京都）
大久保宏治	（埼玉県）
大塚綾子	（福島県）
大貫智宏	（新潟県）
大野建州	（千葉県）
大山定男	（大阪府）
岡本真吾	（和歌山県）
岡本典之	（神奈川県）
小川大輔	（千葉県）
奥田倫子	（奈良県）
奥田陽介	（宮城県）
小野薫	（東京都）
小野美和子	（東京都）
恩田健志	（島根県）
鏡明祥	（千葉県）
勝村麗	（愛媛県）
兼本達弥	（兵庫県）
河野光容	（和歌山県）
川端薫子	（静岡県）
菊地悠	（栃木県）
木瀬宏明	（静岡県）
北川原健一郎	（長野県）
衣松高志	（山口県）
金城有治	（沖縄県）
久木留伸享	（東京都）
九澤恭子	（群馬県）
久保浩太郎	（長崎県）
栗田麗	（静岡県）
栗林初帆	（東京都）
栗山典子	（和歌山県）
郷土ゆりか	（神奈川県）
小林菜穂	（埼玉県）
小山鈴代	（福島県）
佐々木穂高	（神奈川県）
佐藤弘一	（神奈川県）
椎名根子	（千葉県）
塩崎秀弥	（埼玉県）
塩崎洋一	（三重県）
篠珠実	（埼玉県）
篠澤明日香	（千葉県）
島野圭介	（群馬県）
清水崇雪	（愛知県）
杉田洋一	（北海道）
鈴木敏雄	（静岡県）
鈴木朋子	（千葉県）
鈴木英恵	（東京都）
鈴木亮	（千葉県）
関威夫	（東京都）
關山浩子	（岩手県）
髙橋和晃	（東京都）
髙橋冬樹	（長崎県）
髙藤恭子	（愛知県）
竹島明道	（東京都）
竹田岳史	（島根県）
武田裕公	（山口県）
田中陽	（北海道）
田中淳	（東京都）

氏名	本籍
玉井和樹	（東京都）
土屋通	（長野県）
土屋雅洋	（長野県）
坪田陽子	（福井県）
鶴田陽子	（千葉県）
東郷聡司	（千葉県）
内藤薫	（千葉県）
中川恵理	（山梨県）
中澤妙衣子	（群馬県）
中田こずえ	（栃木県）
中村信太郎	（茨城県）
中本大介	（石川県）
西川卓志	（北海道）
根津亜希子	（山梨県）
野木智代	（東京都）
野本俊太郎	（東京都）
鳩貝博	（千葉県）
林和彦	（広島県）
林美和	（岐阜県）
原田朋子	（神奈川県）
春山亜貴子	（埼玉県）
兵藤朋子	（愛媛県）
藤波弘州	（埼玉県）
別所央城	（東京都）
前田久香	（熊本県）
前田有一郎	（千葉県）
松永広行	（東京都）
三木景子	（東京都）
宮地朋子	（神奈川県）
宮原貴彦	（長野県）
村上晋一	（栃木県）
村上洋平	（千葉県）
村野嘉則	（神奈川県）
泉二美智子	（鹿児島県）
本橋史子	（茨城県）
盛田裕樹	（愛知県）
門田崇	（広島県）
安原朋子	（岡山県）
柳澤光一郎	（千葉県）
柳澤伸彰	（千葉県）
山下泰寛	（福井県）
山田美香	（東京都）
山本るみ	（山梨県）
湯村直子	（千葉県）
吉田宏	（東京都）
吉田章太	（神奈川県）
吉野正泰	（千葉県）
竜崎美樹	（東京都）
渡瀬秀彦	（神奈川県）
渡邊伸也	（静岡県）

以上128名

V O I C E

救急救命センターでの歯科医師の研修について

北海道地域選出理事　藤　森　敏　昭

3月，日差し強くなった札幌手稲山（1972年冬期オリンピックの舞台）の山頂，真白な雪原に白樺林の陰が縦縞模様に美しく映える。澄み切った青空の下に札幌の街が，日本海が，彼方に雪の山々が眺望できる。まだ冷たいが優しい風を頬に感じながら滑るスキーは格別の気分です。しかし下界は厳しい経済環境に加えて，歯科の将来を憂う問題がマスコミに取り上げられて気持ちが沈みがちです。今年2月，札幌地方検察庁が市立札幌病院救命救急センターに於て歯科医師の医科研修で，専門外治療を行ったとして「医師法違反」で同センター部長で研修責任者の医師を札幌地裁に起訴し，また研修を受けた3人の歯科医師を「研修はセンターの医師の研修方針に従い受動的な立場にあった」として起訴猶予処分とした事件であります。

以前より札幌病院歯科口腔外科では，臨床経験を積んだ口腔外科研修医で，さらに救命救急の実践的な研修を修めたいという人に医科研修の門戸を広げてほしいという要望を出し，病院のレジデント教育委員会はそれに応えて麻酔科，救命救急センター，画像診断科の研修を承認しました。同センターでは1996年4月から口腔外科研修医を受け入れ，指導医の立合のもと編成チームの一員として救命処置の研修を行ってきました。同センター部長は事情聴取で「歯科医は歯だけ診ればよいというのは誤り。医師も歯科医も患者急変時の対処法を身につけるためにも救急現場での研修は不可欠である。」とコメントしています。

昨年6月5日，地元紙がこの研修行為を「歯科研修医が専門外治療，医師法違反の可能性・揺ぐ医の信頼」の大見出しで報道したのが発端です。その後保健所の調査が開始され，昨年10月札幌市は研修指導医と歯科口腔外科研修医3名を医師法違反の容疑で札幌中央警察署に刑事告発をしました。

今年1月中央署は札幌地検に書類送検をしました。新聞によれば歯科医3人は同センター内や救急車内で救急患者に対する診察や強心剤の注射，薬の処方，気管内挿管等歯科医の専門外の治療を行った疑い，センター部長は現場責任者として3人の不法な医療行為を事実上指示した疑いとなっています。実践の研修の現場ではチームの一員として真面目に一生懸命研修に励んでいたと聞きます。21世紀超高齢社会の歯科医療を考える時，口腔外科疾患での全身管理，在宅訪問歯科治療，障害者歯科治療，有病者の歯科治療等の中での患者の容態の急変に遭遇する確率は高くなってきます。迅速で適切に救命救急の処置ができる人材が育ち，その人達を核により安全で，安心で，最善の歯科治療を全ての患者に提供できる土壌を造る上でも，医科研修は必要だと思います。

今回の問題を試金石としてより良い形での医科研修のあり方が望まれます。札幌では本年2月「市立札幌病院を支援する会」が一般市民を含む300名が参加して設立されました。また札幌歯科医師会，北海道歯科医師会代議員会でも，医科研修が縮小することがないよう積極的に関係機関に働きかけをする要望が出されました。もうじき蕗のとうとともに春がきて，北海道大自然の夏の陣の幕あけです。この問題も早い時期に明るい春が迎えますよう祈ります。

理事会のうごき

天野新体制（４期目）骨太にスタート
専務制，嘱託制，情報担当を新設

天野　恵同窓会長は１月19日第１回理事会を開き，副会長の順位，常任理事の職務分担，嘱託３名を委嘱するなど重要案件を決定して，骨太で本格的なスタートをきった。常任理事12名中８名に新人を登用，昨年改正された新会則にのっとり専務制，嘱託制を採用，IT時代に対応するために情報担当を新設するなど，近未来に向けて，同窓会活動の活性化を図った。そして，日本歯科医師会の専務理事並びに社保担当中協委員の要職を務める本学同窓を強力にバックアップするのに相応しい組織の強化を図り，本学同窓のために働く執行部を目指す。

第１回理事会

平成14年１月19日（土）午後２時30分
於　　同窓会会議室
出席　28名
議長　天野会長

会長挨拶

平成13年11月17日の評議員会において第４期目の同窓会会長の指名を受け，この期間に果たすべき事項として次のことを表明し，役員各位に協力を依頼した。

① 前期に引き続き会則の見直しと改正について検討する。
② 来年の日歯選挙に向けて適切に対処する。

黙　　祷

丸の内支部・早速晴雄氏他９名のご逝去を悼み，起立黙祷。

役員紹介

新役員の名簿を配付して，自己紹介を行った。

協議事項

(1) 常任理事の選任について
　協議の結果，会長一任とし，会長から次の常任理事を選任。
　渡辺，安藤，矢崎，坂井，増田，黒須，髙橋（義），奥田，天野（牧），大井，梅村，江里口，以上12名。

(2) 専務理事の選任について
　協議の結果，会長一任とし，会長から専務理事として池田理事を選任。

(3) 常任監事選任についての報告
　監事で協議の結果，高原監事を常任監事に選任。

(4) 各部担当常任理事の指名について
　協議の結果，会長一任とし，会長から次の理事を指名。
　総務渡辺・安藤，会計矢崎，渉外坂井・増田・黒須，学術髙橋・奥田・天野，広報大井，厚生梅村，情報江里口の各常任理事。

(5) 各部担当主任常任理事の指名について
　協議の結果，会長一任とし，会長から次の常任理事を指名。
　総務渡辺，会計矢崎，渉外坂井，学術髙橋，広報大井，厚生梅村の各常任理事。

(6) 役員名簿について
　新役員の職務を記載した名簿を配付して役員各位にその職務を依頼した。

(7) 各部の所掌業務について
　会則第61条および施行細則第11条に記載のとおりであることを説明，了承。

(8) 各地域選出理事の職務について
各地域内の災害，死亡，入会等の情報収集，理事会の状況伝達等，常に地域支部との連携を密にして会務の適切なる運営を図るものであることを説明，了承。

(9) 会長の代理について
会長の代理は会則第16条第２項に基づくものとし，慣例により同窓会役員名簿の順序とすることを説明，了承。

(10) 理事会，常任理事会の議長について
会長が議長となる。但し都合により，副会長が理事会，または，常任理事会の議長となる場合はその都度当該理事会の承認を得るものとする。

(11) 理事会，常任理事会の開催について
原則として理事会は年６回，常任理事会は年５回開催することを説明，了承。

(12) 役員の着席順序について
役員の着席順序を説明，了承。

(13) 各種委員会の設置ならびに委員の推薦について
平成14年度各種委員会設置について協議の結果，次の委員会を設置する事を決定。
① 渉外部委員会
② 学術部委員会
③ 広報部委員会
④ ゴルフ委員会
⑤ 共済検討委員会
⑥ 情報委員会

(14) 役員の任期および副会長の職務について
① 役員の任期は２年。
② 副会長の職務分担については会長一任とし，次のとおり指名された。
梅田副会長　総務ならびに大学に関すること
金子副会長　会計ならびに情報に関すること
鈴木副会長　学術に関すること
大友副会長　広報ならびに厚生に関すること
清藤副会長　渉外に関すること

(15) 役員の出張について了承。

(16) 前役員に対する記念品について
記念品の選定については総務部担当理事に一任することで了承。

(17) 平成14年度理事会，常任理事会等年間開催予定日について了承。

(18) 東京歯科大学学年暦について資料を配付。

(19) 平成14年度評議員会・定時総会開催期日および会場について
次のとおり予約していることを報告，了承。
期日：平成14年11月16日（土）
場所：赤坂プリンスホテル・ロイヤルホール（予定）

(20) 平成14年度高齢会員該当者について了承。

(21) 平成14年度共済負担金免除会員該当者について了承。

(22) 推薦会員入会願いについて２件承認。

(23) 同窓会会費および共済負担金納入延期願いについて１件承認。

(24) 前役員からの業務引継ぎについて

会務報告

(1) 平成14年１月９日から２月17日までの日程について報告。

(2) 地域支部連合会会長交替について報告。

(3) 支部長交替について報告。

(4) 支部長退任時の感謝状ならびに記念品の贈呈について
前支部長９名あて贈呈したことを報告。

(5) 会長指名の評議員について
次回の理事会で報告する。

(6) 嘱託者の委嘱について
平成14年から嘱託者として貝塚雅信氏，鳴神保雄氏，中村　博氏を委嘱することを報告。

(7) 東京歯科大学同窓会井上　裕後援会会長の委嘱について
会長から大山萬夫氏を井上　裕後援会会長に委嘱したいことを提言，了承。

(8) 東京歯科大学第107回卒業証書授与式祝金について
例年どおり祝金25万円を贈呈したいことを提言，了承。

(9) 東歯関係日歯役員・代議員・都道府県歯会

長と同窓会役員との懇談会について
次の日程で開催することの案内。
開催日：平成14年３月13日（水）
場　所：グランドヒル市ヶ谷

⑽　学術講演会講師派遣交通費の支出について
講師派遣交通費を支出したことを報告，了承。
広島県支部総会時・平井泰行氏（日歯常務理事）

⑾　新役員の顔写真について
会報２月号に新役員ならびに嘱託者の顔写真を掲載する，了承。

⑿　逝去会員について
平成13年度逝去会員は12月28日現在で累計121名，平成14年度逝去会員は１月16日現在で累計６名，規定により弔慰共済金を贈呈したことを報告。

募集！従たる施設（臨床研修）

東京歯科大学　臨床研修委員長　櫻　井　　薫

申請までの手順

① 貴院よりまず本学へ歯科医師臨床研修施設の申請承諾願および研修カリキュラムを提出していただきます（おおよそ６月まで）。

② 貴院より提出された資料を東京歯科大学歯科臨床研修運営委員会で審議し，貴院へ承諾書を発行します。

③ 貴院より，今度は各都道府県の担当部局課を通じて厚生労働省へ歯科臨床研修施設の申請をしていただきます。

注：毎年８月下旬を締め切りとしているようですが，都道府県により異なりますので直接お問い合わせください。

従たる施設になるための資格

① 毎日２名の歯科医師が勤務していること（そのうち一人は指導医）。
指導医の資格は，臨床経験年数が原則10年あること。認定医でなくても，また臨床教員歴が３年以上なくても歯科医師臨床研修指導医講習会を受講すれば資格が得られます。実際には許可を得てから講習に参加します。

② 歯科衛生士が常勤していることなどです。

連絡先

千葉病院庶務課（椎名　裕：043－270－3912）
市川総合病院庶務課
（日下悦勝：047－324－8503）
水道橋病院総務課
（関沢成江：03－5275－1729）

１つの従たる施設が，複数の主たる施設に関連することができます。

詳しくは，同窓会報2001年12月，325号，12頁をご覧ください。

学術部からのメッセージ

卒　研　の　風

――新しさを求められる卒後研修のそよぎ――

風は不思議な魅力があります。うれしいときも悲しい時も登場します。雨ニモ負ケズ，風ニモ負ケズと詩われ，緑のそよ風と色付きにもなります。同じ風でも順風に感じたり逆風に感じたりします。

学術部は歯科界の大きなうねりの中で浮いたり，沈んだり，竜巻に巻かれたり，それでも決してよどむことのない"かぜ"を求めて進んでいます。

講演形式から方向を変え，○技術セミナー（基本技術の習得をメインの参加型セミナー），○臨床セミナー（臨床に即した実践力アップを望む方のために），○卒研セミナー（従来セミナーを継承，視点を高めたい方へ），○卒研フォーラム（歯科界全体への問題提起を行うような講演会）を始めたのは1997年でした。その後数回の変更を経て，2001年は◎今まで行ったことのない実習付き臨床実技セミナー，◎日々の臨床で最も基本となる事項を学ぶベーシックセミナー，◎現在の歯科医療の方向性を考える卒研セミナーが行われました。

特に，臨床実技セミナーは2日間コースが組まれMTM，根管形成，フラップオペレーションの実習付きのテーマで多くの受講生のご理解を得られ喜んでいただきました。このセミナーの成功は同窓会に対する大学のご理解とご協力という大きな力が追い風となりました。満席になったベーシックセミナーも，数年の経過を経て受講者の耳に風がよい便りを伝えてくれたのでしょうか！

ここでセミナーの流れを報告していただきます。

＊

2001年第3回ベーシックセミナー（ブリッジの形成からテンポラリーまで）が2001年12月2日（日）に開催されました。このセミナーの特徴は，自らが発言し少人数グループで問題を解決していく手法をとることにあります。（チュートリアル方式）グループリーダーは先に正解を言わず意見

●●●気になる言葉●●●

〔チュートリアル方式〕

チュートリアル（tutorial）

大学の個別指導時間

チューター（tutor）

家庭教師，大学の個別指導教官等の意味を持つ言葉です（プロシード英和辞典福武書店より）。

Small group teaching：小グループ教育。

この方法は，知識という観点だけでなく態度に関しても，学習素材を通して学ぶことができるので教育法として広く普及しつつある。小グループ中で参加者は，意見や印象を享有しあい交換しあわなくてはならない。通常，そのようなセッションは，例えば，患者の医療面接，症例検討，特定の課題についての討論などで行われる。

〔PBL〕

Problem based learning

問題基盤型学習。

これは，卒前教育で広まりつつある教育的手法で，症例を題材に小グループで，学習するものである。さらにかなりの量の自己学習を行う必要があり，講義は最小限度にとめられている。あるいは状況に立脚した学習などがある。これらは症例を題材にした教育であるが，自己学習はあまり強調されない（動きだした医学教育改革＝よき臨床医を育てるために―薬の知識編集委員会編・ライフサイエンス出版より）。

卒後研修セミナー2002年プログラムは同窓会ホームページ http : //www.tdc-alumni.jp をご覧ください。

を引き出してゆきます。受講生はそのディスカッションをとおして問題を発見する。自分の考えと人の考えの違いに気付き，さらに自分のわからないことに気付くことにより自らの問題を解決に導いて行くのです。さらに今回はここで得た情報や知識を確実にして行くために，Cr･Br の佐藤　亨教授から講演をいただき，さらに水道橋病院のご協力により補綴診療室をお借りして実習を行いました。このように講義，討論，実習，そして長期経過例の話等，基本知識，基本技術の発見，再確認というベーシックの形が出来，受講生に喜んでいただけたことと思います。

第３回ベーシックセミナー主任　藤関雅嗣

＊

昨年のセミナーの“風”を感じていただけましたでしょうか？

多くの受講生にご理解いただけるセミナーづくりに奔走した委員には，年末の風もそよ風のように感じられた１年でもありました。

また，よどみのない風を求めて外部との交流も行われております。発足５年を迎える28校全国歯科大学同窓会・校友会学術担当者連絡会が年２回の活動をしております。発起人の１人は，学術部委員でもある宮地建夫先生です。

野村委員長より紹介していただきましょう。

＊

全国歯科大学同窓会・校友会学術担当者連絡会について

東京歯科大学同窓会と数校の同窓会が発起人となり1997年２月１日に医歯薬出版社の会議室において第１回の全国歯科大学同窓会・校友会学術者担当者連絡会（以下学術連絡会）が開催されました。当日は20校を超える出席があり，様々な情報交換がなされました。以後毎年２月と８月の２回学術連絡会が開催されております。最初の数回は，研修の情報交換，セミナーの人員確保の悩みなどについてのディスカッションでした。その中で開催日や時間等を変更する工夫や，優待制度などについての意見が出ておりました。これにならい東京歯科大学同窓会でもテストケースとして優待券制度を導入いたしました。

これまでの学術連絡会の成果として，九州地区と関東地区でそれぞれ数校が講演会の共催を実現しています。また他校の学術部委員をお互いに，講演会に無料で招待して交流を深めています。現在は連絡会のほかに同時に勉強会を行うようになって来ております。昨年の９回･10回では平成18年４月から義務化になる臨床研修医制度の整備状況や実際の運用の状況をテーマに取り上げました。

今年２月２日の11回学術連絡会では「社会の要請に応える歯科医療」―学術連絡会と生涯研修事業の新たなる展開―と題しまして日本歯科医学会会長斎藤　毅先生と日本歯科医師会学術・生涯研修委員長宮地建夫先生のお二人をお呼びして講演をいただき勉強会をいたしました。

今回の内容は「歯科教育は，POS（Problem Oriental System）方式とチュートリアル方式の教育が主流になっていく。」ことと「私たち歯科医師という職業はプロフェッショナルなものであり，当然なこととして生涯研修を自分の責任において行うべき者である。日歯生涯教育事業の改善と全国の都道府県の学術担当者との意見交換を私見を含む話ではあるが進めていきたい。」というものでありました。最後に当番校日大臼田貞夫同窓会長（日歯会長兼務）が学術連絡会の意義を改めてしっかり認知いたしましたと述べられました。

学術部委員長　野村茂樹

＊

他校との交流という中で卒研セミナーに新風が吹きこまれています。

春は，花だけでなく風も，雪も連れてやってくるといわれています。今期の大きな“風”は痛みをともなう医療制度改革でしょうか。

ますます厳しさを増す医療界。我々医療人も患者さんとの和を柱に地に足をつけ進む時のようです。

学術部のセミナーも HEARTY を継承し，進みます。　　つづく

母校だより

母校第107回・卒業証書・学位記授与式

早い春の訪れとなった平成14年3月25日(月)，東京歯科大学千葉校舎講堂において母校第107回卒業証書・学位記授与式が厳粛に執り行われた。

卒業生，来賓，父兄，教職員，在校生代表で満ち溢れるなか，合唱部の校歌合唱で幕が開き，定刻午前10時に平井義人学生部長の司会により開式された。国家斉唱の後，野間弘康副学長が「現在，本学に在籍する学生は785名であります。これらの学生の教育については，専任者として教授41名，助教授38名，講師81名，助手147名の合計307名，このほかに嘱託教員，客員教員，および非常勤講師，合わせて408名が担当しております。本日，第107回卒業証書授与式において卒業証書を授与される者は，前記在学者のうち128名であります。これを大学設置以来の卒業生と合わせると7,239名，専門学校設置以来の卒業生と合わせますと13,252名となります。なお，高山歯科医学院創立以来の卒業生を通算しますと13,543名となります。」と学事報告を行った。

次いで，下野正基学監の呼名により卒業生一人一人が起立し，紹介された。卒業生を代表して佐々木穂高君が登壇し，石川達也学長から祝福の言葉と共に卒業証書・学位記が授与された。続いて褒賞授与に移り，学長賞が佐々木穂高に，血脇賞が湯村直子，栗山典子，柳澤伸彰，篠　珠実の4名に授与された。さらに，精励賞が柳澤伸彰，春山亜貴子，中本大介，佐々木穂高，柳澤光一郎，井上卓之，渡邊伸也，浦井康恵，原田朋子，衣松高志の10名に授与された。また，6編の卒業論文が提出され，鈴木敏雄はじめ7名に卒業論文賞が授与された。

引き続き石川達也学長が，本学における6年間の学びは人生の骨格をなします，今後は安易な道に流されずさらに研鑽してください。Dentistry is dream と激励の告示を述べられた。また，国会での公務のため欠席された井上　裕理事長に代わり熱田俊之助常務理事は，なお習い人の心を知り次の目標に向かって努力してほしい，と理事長の祝辞を代読された。さらに本同窓会を代表して天野　恵会長が，100年以上の伝統ある本会に128名の新戦力を迎える喜びを述べるとともに，国民から愛される医療人となることを望む，と祝辞を述べられた。

続いて，在校生を代表して堤　政雄君が送辞を述べた。これを受け，卒業生代表の佐々木穂高君が謝辞と，母校のさらなる繁栄を祈りつつ新医療人としての決意を答辞として述べた。最後に出席者全員による校歌斉唱をもって滞りなく閉式した。

閉式に引き続き，記念品の贈呈が行われ，母校からはお祝い金が，本会からは会員章とお祝い金が，父兄会からは記念品とお祝い金が贈呈された。また，卒業生から母校へは液晶プロジェクターなどが贈呈される旨披露された。

午後6時からは，ホテルオークラ平安の間において謝恩会が催され，来賓の祝辞，恩師への謝恩の辞，さらに前途を祝って乾杯が行われ，和やかな歓談のうちに107期卒業生のクラス会名は，人々の基本は愛であることから「リーベン会」と命名されたことが披露された。

●博士（歯学）学位記授与

第490回(平12.11. 8)合格　第501回(平13.11. 7)授与
渡邉正人（薬　理)(第1460号・乙649号)
第494回(平13. 3. 7)合格　第501回(平13.11. 7)授与
稲垣　覚（保存Ⅱ)(第1476号・甲824号)
第496回(平13. 5. 9)合格　第501回(平13.11. 7)授与
柳　智哉（補綴Ⅲ)(第1484号・甲827号)
鳥養智子（矯　正)(第1488号・甲831号)
第496回(平13. 5. 9)合格　第502回(平13.12.12)授与
井上敬介(補綴Ⅲ)(第1486号・甲829号)
第482回(平12. 2.16)合格　第503回(平14. 1. 9)授与
山倉和典（解剖Ⅱ)(第1438号・乙638号)
第497回(平13. 6.13)合格　第503回(平14. 1. 9)授与
池上英明（生　理)(第1498号・乙661号)

●人　事

退	職	助手	森　俊道（歯科放射線）	13.11.30
		教授	中川種昭（保存Ⅱ）	13.12.31
		助教授	鶴木　隆（口外Ⅱ）	〃
		講師	木住野義信（〃）	〃
		助手	髙野洋之（水病眼科）	〃
採	用	助手	本橋佳子（口外Ⅱ）	13.11. 1
昇	任	助教授から教授へ		
			西田次郎（市病消化器科）	13.11. 1
		助手から講師へ		
			木住野義信（口外Ⅱ）	〃
退	職	助手	松田王枝（水病口腔外科）	14. 1.31
辞	任	病院助手	塩見恭代（小児歯科）	14. 1.31
採	用	助手	小川貴也（保存Ⅱ）	14. 1. 1
		〃	大橋由枝（水病眼科）	〃
昇	任	講師から助教授へ		
			清水真哉（独　語）	14. 1. 1
			原崎守弘（歯科矯正）	〃
		助手から講師へ		
			澁川義宏（保存Ⅱ）	〃

大学広報194号（平成13年12月31日発行）および195号（平成14年1月31日発行）より抜粋掲載

同窓生各位

以下の要領で，第9回水道橋病院身近な臨床勉強会を開催いたします。
皆様の参加をお待ちしております。

水道橋病院長　金子　譲

日　時　　6月24日（月）　午後5時30分より
場　所　　水道橋校舎　血脇記念ホール
テーマ　　咬合－その1．われわれが日常行っている診査法，診断基準
コーディネーター　青木　聡（総合歯科，水道橋病院教育主任）
発表者　　水道橋病院各科代表者

参加ご希望の方は直接会場にお越しください(入場無料)。お問い合わせは，総合歯科・青木：FAX 03－3262－3420または，aoki@tdc.ac.jp までご連絡ください。

同窓生各位

水道橋病院総合歯科では，下記の内容で勉強会を開催します。
皆様の参加をお待ちしております。

水道橋病院総合歯科主任　槇石武美

日　時　　6月15日（土）　午後1時より7時まで
場　所　　水道橋校舎　血脇記念ホール
テーマ　　咀嚼器官の概念と咬合の考え方
講　師　　佐藤貞雄先生
　　神奈川歯科大学　歯科矯正学講座教授
　　ドナウ大学（オーストリア）客員教授
受講費　　3,000円（当日徴収いたします。）参加ご希望の方は，総合歯科・青木：FAX03－3262－3420または，aoki@tdc.ac.jp までご連絡ください。

水道橋病院の今

白い歯・歯ならび外来

水道橋病院矯正歯科
（白い歯・歯ならび外来担当）
宮　崎　晴　代

きれいな歯ならびで白く輝く歯のスマイルは，国際社会における友好や親愛の第一歩といわれています。より美しい歯並びで白く明るい歯を獲得するために，患者様の審美歯科への関心は年々高まってきております。こうした患者様のニーズに反映して水道橋病院専門外来に白い歯・歯ならび外来が発足し総合歯科と矯正歯科が診療にあたっております。

白い歯外来

PMTC（専門家による機械的歯面清掃）による歯のクリーニングを実施後，レーザーを用いたオフィスホワイトニングや歯科医師の管理下で患者様が家庭で行うホームホワイトニングなど最新の技術や材料を用いて歯のホワイトニングを行っております。またホワイトニングは天然歯のみに有効に作用することから，ホワイトニング治療の後には新たな色調に合わせて人工修復物を再治療することで口腔全体が新しい明るい色調に統一されます。

歯ならび外来

従来の若年患者層に加えて，加齢にともない修復歯や欠損歯が増加し歯並びの不正が更に目立つようになった成人患者様に，８０２０達成に向けての美しく機能的で安定した歯並びを提供するため，矯正歯科が主体となりホームデンティストである開業歯科の先生方や，当病院の歯周外科，インプラント歯科，口腔外科など多方面と連携し統合的な治療を行っております。矯正装置は治療中の審美性に配慮した目立たないセラミックやプラスチック素材を使用し，矯正治療後にはホワイトニングで白く輝く歯に仕上げます。また顎変形症（顎の手術を必要とする場合の矯正：保険適用）や，口唇口蓋裂（保険適用）などの難易度の高い矯正治療の占める割合も年々高くなっております。

先生方におかれましては，是非白い歯・歯ならび外来のご活用をお願い申し上げます。

1）診療日時（受付時間）
　木曜日午前中（午前９～11時）
　＊お電話にてご予約いただければ日時はご相談に応じます。
2）スタッフ
　白い歯診療担当（総合歯科）
　　横石武美，鈴木　聡，加藤嘉也，細川荘平，松井みちる，木村哲也
　歯ならび診療担当（矯正歯科）
　　谷田部賢一，古賀正忠，宮崎晴代，長谷部利一
3）料　金
　白い歯外来
　　相談料：¥5,000　　PMTC：1/3顎¥3,000
　　ホワイトニング：¥50,000～100,000
　歯ならび外来
　　相談料：¥3,000　　検査料：約¥80,000
　　治療費：約¥850,000

アルゴンレーザー

お問い合わせ先：
水道橋病院専門外来
TEL　03－3262－3421（代表）
FAX　03－3262－3420
（診療情報提供書の必要な先生は
FAXでご請求ください）

後援会だより

ブッシュ大統領をお迎えして

参議院議長　井　上　　裕

諸先生方にはお変わりございませんか。桜のシーズンを迎えました。参議院議長公邸は国会議事堂からほど近く元閑院宮邸跡に20,037平方メートルの敷地にあり60種以上の花木に彩られ，まさに春爛漫であります。

各国公賓のご訪問をはじめ，議長として執り行うべき行事に供され多くの皆様にお会いする場でもあります。

今年になってすでに８カ国の大統領，首相，議長，大使の皆様をお迎えし議員交流を通じ各国との相互理解を深めております。

去る２月19日午前にはブッシュアメリカ大統領を参議院議場にお迎えし，私も衆参両院を代表して歓迎演説をしましたが，ブッシュ大統領は約20分間にわたり演説し「日本は維新により前進する誇るべき歴史があり，日本は今，新たな維新に乗り出した」と述べるなど緊密な日米協調を訴えました。本会議場を辞して参議院議長室にご案内し，お茶を喫しながら諸々の話を伺いました。

「アイ・アム・ア・デンティスト」と申し上げますと，米国においてはデンティストはとても高い地位にあると話されました。

さらに東京歯科大学の理事長を務めていることにおどろかれておりました。

かねて私が文部大臣を歴任したことも踏まえて教育問題について意見交換を致しましたが，ブッシュ大統領は州知事時代から教育を重視し，大統領の実績の中で教育改革は大きな政治的成果として知られております。一人の子供たりとも置き去りにしない(No child left behind)という改革案は見事な教育論です。出発の時間を遅らせながらの大統領のご意見を聴取した次第です。

ホスト議長として歓迎演説

本年もこの外フランス・ボンレス上院議長，ルーマニア・イリエスク大統領，モンゴル・トウムルオチル議長，ギリシャ・シミティス首相，カンボディア・ラナリット議長外，多くの皆様にお会いさせていただいております。

さて，昨年暮れより，英会話，書道など中断しておりました勉強をはじめました。学ぶにはばかるなかれの私の精神です。

諸先生方のご活躍をお祈り申し上げます。

演説終了後参議院議長室にて，ブッシュ大統領夫妻，
ベーカー駐日大使夫妻，パウエル国務長官

支部のうごき

東京地域支部連合会

新年交歓会

平成14年１月19日（土）午後６時30分より，新宿・京王プラザホテル４階「花の間」にて会員247名出席のもと，恒例により行われた。武石醇作東京地域支部連合会副会長より開会の辞の後，大友好東京地域支部連合会会長の年頭挨拶として「１月から新執行部が発足しました。会員のため全力投球いたします。」との決意表明がなされた。

来賓の参議院議長・井上　裕学校法人理事長より「同窓8,000名のなかの1,800名が東京である。大友会長を中心としてがんばっていただきたい。」との挨拶，石川達也学長より大学の改革を行ったことや「新しいシステムをつかった教育法や次の時代への研究に力を入れている。今後ともよろしくお願いしたい。」との挨拶。天野　恵本部同窓会会長，貝塚雅信東京都歯科医師会会長より今後ともご支援をよろしくお願いしたい旨の挨拶をいただいた。続いて平成13年度受賞者の顕彰があり（表），大友　好会長より足立支部・渡辺公武先生が代表となり記念品贈呈をうけた。次に退会役員への記念品贈呈があり，代表して岡英男前副会長が受けとられた。

引き続き東京地域支部連合会の新役員の紹介を行い，熱田俊之助学校法人常務理事の乾杯の音頭で同窓会東京地域支部連合会新年交歓会が始まった。テーブルごとに交歓の輪が広がり，新年の挨拶や久々に会う先輩・後輩に近況を報告したりして歓談の輪が広がっていた。

（広報　塩津一郎 記）

「平成13年度受賞者」		
厚生労働大臣表彰	渡辺公武	（足立）
文部科学大臣表彰	井上　汎	（足立）
	鹿野善孝	（江戸川）
	森田敏弘	（世田谷）
	高橋良昌	（北）
	大津二郎	（北多摩）
	北村晴彦	（北多摩）
環境大臣表彰	津戸英守	（北多摩）
東京都知事表彰	松田秀之	（下谷）
	伊佐津光生	（品川）
「平成12年度受賞者」		
文部大臣表彰	矢島　中	（北多摩）

三　重　県　支　部

定時総会

平成14年２月17日（日）午後１時より，ホテルグリーンパーク津に於て開催されました。同窓会本部より渡辺公武常任理事そして本学より下野正基学監のご臨席を得て，会員23名が出席しました。

宮田　保副支部長の司会で始まり，加藤裕康副支部長の開会の辞，武藤章美支部長の挨拶が行われ，引き続き来賓としてお迎えした本部常任理事・渡辺公武先生より，大学の近況報告を交えご挨拶をいただきました。

その後，松井俊憲先生の議長のもと，平成13年度評議員会報告と東海地域支部連合会報告がありました。協議事項として，平成13年度庶務報告・決算報告，平成14年度予算案・事業計画案は満場一致で可決承認されました。最後に役員改選の結果，武藤章美支部長が再任されました。

総会終了後，本学病理学講座教授・下野正基先生による記念講演「歯髄の治癒と保存治療」を拝聴いたしました。歯髄の保存処置に関して，接着性レジンの歯髄に及ぼす影響等，日常臨床における疑問点を病理学的見地から詳細にお教えいただきました。

懇親会は，吉田　正先生の名司会にてなごやかな宴を楽しみ盛会のうちにお開きとなりました。

ともすれば暗い話題になりがちな昨今の歯科界において，“同窓会って本当にいいもんだ”と感じられる最良の一日となりました。御礼を申し上げます。

（小林　寿 記）

愛 媛 県 支 部

平成13年定期総会・講演会

平成13年12月１日（土），松山全日空ホテルにおいて開催されました。

総会では，東京歯科大学保存第二講座助教授角田正健先生をご来賓に迎え，司会の馬嶋　誠先生の進行で，日浅新三先生の開会の後，校歌斉唱，物故会員（佐藤　一先生，越智幹夫先生）に黙祷をささげました。正岡勇記会長に引き続き，角田助教授にご挨拶をいただき，新入会員の矢野慎二先生（東宇和郡，平成９年３月卒業）が紹介されました。評議員会（正岡勇記会長），四国地域連合同窓会（久保田　晃先生），会務（関谷　栄先生），監査（二宮　隆先生）の各報告の後，議事に移り，平成12年会計決算が承認されました。任期満了に伴う支部長選出は正岡勇記先生の続投を決定し，最後に松木建二先生の言葉で閉会となりました。

また学術講演では，「日常における社会保険のあれこれ」と題して，角田正健先生に保険の分かりにくい解釈について，充実した講演をしていただきました。県内の保険の説明会とはまた違ったポイントで説明していただき非常に参考になりました。

このあとは，恒例の東歯大・奥羽大学友校同窓会忘年会。和やかで楽しい雰囲気の中，東京歯科同窓会・奥羽大同窓会は，まるで家族のように仲がよく，「たて」「よこ」の堅い絆がとてもいい関係だと思います。あっという間に時間は過ぎて，盛会のうちにお開きになりました。

（高岡元文 記）

掲示板

事業種目 日　時	演題及び講師 又は事業内容	会　場	主　催 連絡先	外部より 参加可否
14年５月25日（土）	「義歯の痛くないについて考える」 安達　康教授 東歯大水道橋病院	いわき東急イン いわき市平白銀9－1 TEL 0246－23－0109	福島県支部 支部長　今村　武 TEL 024－933－3095	可 歓迎します
14年６月22日（土） 午後３時40分～ ５時20分	「最新歯科治療の舞台裏」 井上　孝教授 東歯大臨床検査学研究室	秋田ニューグランドホテル 秋田市中通5－2－1 TEL 018－834－5211	秋田県支部 支部長　山内　静 TEL･FAX 018－832－5252	東北地区の会員
14年６月26日（水） 午後７時～	「小児と食事」 早川　龍先生 東京都開業	東京都板橋区歯科医師会会館 板橋区常盤台3－3－3 TEL 03－3969－6421	板橋支部 支部長　小野寺寛造 TEL 03－3961－8055	可
学術講演会 14年７月７日（日） 午後２時30分	「在宅高齢者の歯科治療の注意点」 一戸達也教授 東歯大麻酔学講座	上尾東武サロン 埼玉県上尾市宮本町2－1 TEL 048－775－8111	埼玉県支部 支部長　増田紀男 TEL 048－561－0020	可 歓迎します

＊この掲示板は，同窓会ホームページ http : //www.tdc-alumni.jp にも掲載されています。

クラス会だより

クラス会開催日程

五十一期会（昭和20年９月～21年10月卒）	と　き	平成14年６月13日（木）５時より
	ところ	東京　目黒雅叙園
五十鈴会（昭和25年卒）	と　き	平成14年10月24日（木）
	ところ	山中湖畔　ホテルマウントフジ
八紫会（昭和35年卒）	と　き	平成14年10月12日（土）午後４時集合
	ところ	山代温泉　太千花四季亭
十期会（昭和37年卒）	と　き	平成14年11月９日（土）午後６時
	ところ	シェラトングランデオーシャンリゾート（旧宮崎シーガイア内）

五十二期会

昭和22年卒

東京例会報告

平成13年11月13日（火）於渋谷「龍の髭」

１．現況報告　２．級総会の検討　出席者：片田，根本，山本照一，小倉，伊藤孝，酒匂，山，田熊，夫人，千葉，大多和，三輪，山崎，山本一成

平成14年２月13日（水）於渋谷「龍の髭」

１．級友の現況　２．福島の国分敏郎君の逝去について　３．級総会の計画案……卒業後55年，愈々それぞれ動きも辛くなることから，この辺で節目の年として秋口に東京で昼食会を予定，近々に下見の上決定して案内することに。３．会報326号所載の「今は昔」について報告……時々話は出ていたものの卒業写真もなしで過ぎていたところに，担当の尾崎委員よりの励ましもあって，急ぎ幹事諸兄に計り，田熊君に席順写真を探してもらい，打合せの上提出できた次第。もっともっと当時の食生活や卒業時の苦難，また事業家としての山崎級幹事長，発明家として日本中に網トレイを普及した山本一成君他多彩な業績を残した級友諸兄の紹介に意を尽くせぬ思いが気になりました。

出席者：小倉，山本照一，山，片田，田熊，夫人，伊藤孝，根本，三輪，酒匂，山崎，山本一成（写真……根本君写，山崎君中座）

（酒匂睦夫　記）

いづみ会

昭和23年卒

誌上からのクラス会だよりがしばし途切れましたが，諸兄にはますますお元気のことと存じます。平野会長から会務を引き継ぎ早１年が経ちましたので，その後の経過をご報告いたします。

第53回総会は，地元の源内君のご尽力により平成12年10月26日（木）横浜で開催されました。当日は国際文化都市「みなとみらい21」地区のシンボルのランドマークタワーに在る横浜ロイヤルパークホテルにまずは集合，旅装を解いてから総会懇親会場の中華街聘珍樓本店へと移動しました。その席上諸兄のお声がかりにより源内君を幹事長，杉山君を会計担当幹事にお願いいたし，次年度平成13年からの会務をお預かりすることとなった次第です。年とともに能力の限界は承知しており，歴代会長による今までのような運営には及びませんが，幹事，会員諸賢のご指導，ご支援を得ながら頑張りたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

さて翌27日はタワー最上70階のスカイラウンジからの眺望を楽しみながら朝食を摂ったあと，三宅君も加わって古都鎌倉観光へと出発しました。昼食は３千坪の回遊式庭園の中に佇む江戸期建造の椿亭本館で懐石膳に舌鼓を打ちつつ歓談，たまたま鎌倉市在住の旧友明楽和雄君が同席され懐旧談で盛り上がりました。

次いで車は東京湾横断自動車道15.1kmのアクアラインへ，そして新名所海上パーキングエリア「海ほたる」で下車，ひと時潮風を浴びてから引き返し帰途に着き，東京駅前で無事解散しました。

参加者：浅井夫妻と妹様，伊藤(昭)夫妻，稲野，緒方，岸田，黒川夫妻，源内，近藤夫妻，西條，重原夫妻，篠原，清水，杉山，中村（順），永田，長田，野村夫妻，野本，林，福岡，丸川，三宅，矢内，矢島，山岸，横田夫妻，中久喜夫妻。

第54回総会は，卒後53周年記念総会として平成13年10月25日（木）箱根は宮の下120余年の歴史と伝統に彩られたクラシックリゾートホテル富士屋で開催されました。懇親の宴は明治28年に建てられた旧御用邸の由緒ある別館菊華荘で本格的な純日本料理を楽しみました。

翌朝，三宅君が成城のお宅から馳せ参じ全員記念撮影後バスツアーはスタート。箱根火山を物語る大湧谷の噴煙，仙石原の湿生花園を見物し，旧街道甘酒茶屋を周り今回の記念品寄木細工の工房畑宿寄木会館に立ち寄りました。

そして車は今を去る56年前学校疎開時にクラスの第２小隊(着席番号51～100)の分宿旅館があった多賀の海岸を通り，網代で昼食。最後にMOA美術館で国宝，重要文化財ほか数々の所蔵品を鑑賞後，熱海駅前で一応解散し東京まで戻りました。

第55回総会は，石田喜之君のご好意により平成14年10月24日（木）京都駅直結のホテルグランヴィア京都での開催を予定しております。

（中久喜　喬 記）

五十鈴会

昭和25年卒

桜が終わると紅葉の美しい季節の日差しを思います。過ぎし日をいとおしむのか，来るべき季節が待ち遠しいのか季節の好みにも春秋型と夏型冬型があるようです。

小倉　信兄，天野琢也兄のご厚情で今年度の五十鈴会総会は，東京からも近い甲府で一番富士山の美しく見える山中湖畔で開催されます。

宿泊ホテルは次のように決定しました。

10月24日（木）は山中湖畔の“ホテルマウントフジ”で総会。

10月25日（金）は甲府湯村温泉の“常葉ホテル”に決まりましたので，今すぐにカレンダーに丸印をつけることをお願いします。

先般の山梨大会は車で富士五合目まで登り，下は雲いっぱいでしたが，上は頂上まで見えて「登ってみようか」ということになり，田中兄と初雪の積った火山砕屑物に足をとられながら100m位急峻をよじ登りました。“天地の境”とは良く言ったもので，下は雲の海で何も見えないのにポッカリ頂上の初冠雪の富士は横山大観の“雲海の富士屏風”を見る思いがしました。

また葡萄園では早河兄から，“葡萄は日にあたる上の方が甘いから上の方から食べるとうまいよ”と教わり今も実行しております。

2月8日東京五十鈴会新年会が佐渡の金子兄，新発田の佐藤兄も参加し桜井兄，中尾兄，鈴木裕兄，天野　恵兄，早河兄，村上兄，白須賀兄，間中兄，大山兄，伊藤兄，河西兄，森山兄，川上の15名で四谷の八千代鮨で行われました。今年も元気で大いに語り，大いに笑い，大いに飲み時を忘れるほどでした。

冬のオリンピックを見ていると長野の華やかさを想い出し，4年後の選手を育てる難しさを思います。スキーのバッヂテストの科目に急に前に倒れた障害物を“ジャンプ”して飛び越えるのがあるのですが，昨年まで飛び越えられたのが今年は越えられず，着地で手をつく何年練習しても駄目。日本代表のジャンパーを見ていると，踏み切る時に一呼吸ドイツの若者に遅れていることが良くわかります。

同窓会報2月号巻頭言に同窓会長4期就任の重責を書いている天野　恵兄，井上参議院議長後援会長に指名され新任された大山萬夫兄。同窓会副会長に鈴木　裕兄が新任。監事に高原映忠兄，理事に澤田　稔兄，が再任されましたことはご自身のみならずクラス会全員の名誉でもあります。大変なご苦労ですが，充分に健康に留意してご活躍されることを願っております。

ではまた逢える日まで皆様ご機嫌よう。

（川上正義 記）

住所不明者リスト（敬称略）

下記の会員の消息をさがしています。現住所または連絡先をご存知の方は同窓会事務局までご一報下さい。（FAX　03－3264－4859　TEL　03－5275－1761）

中　重亜(昭 45 卒)	河村　正尚(昭 48 卒)	宇田川吉総(昭 51 卒)
御任　佳子(昭 51 卒)	御任　克彦(昭 51 卒)	徳谷　真樹(昭 52 卒)
坂倉　寛(昭 53 卒)	江橋　明(昭 55 卒)	及川　雅人(昭 61 卒)
下村　哲也(昭 61 卒)	御任　義彦(昭 61 卒)	井上　敬(昭 62 卒)
山本　剛志(平 5 卒)	藤原　健二(平 5 卒)	小笠原賢二(平 6 卒)
横田　隆(平 7 卒)	井上美貴子(平 8 卒)	内野　大輔(平 9 卒)

一　期　会

昭和28年卒

山々がもみじで色づく晩秋。平成13年度の一期会は，地元滋賀県の島野達也君ご夫妻の綿密な計画のもと，ゴルフ組（押尾君ご夫妻，吉田君ご夫妻，阿部君，兵藤君，多胡君）をはじめ，盛り沢山なスケジュールで，11月21日～23日（２泊３日）開かれ，好天に恵まれ，楽しい会員相互の親睦を深めることができた。観光は，湖東三山めぐりを主眼としたもので，八景亭，彦根城見学から始まり，多賀大社，甲良神社，西明寺，金剛輪寺，そして，信長の館を見学した。とくに，西明寺，金剛輪寺の庭園の深紅のもみじは，日に映えて美しく見事なものでした。

総会は，風光明媚な琵琶湖畔の彦根プリンスホテルで開催された。相田君の司会で，山本（勝）の開会の辞で始まり，一期会会長の多胡君，世話人の島野君の挨拶の後，明石君を議長に選出，兵藤君の庶務報告の中で，この１年間に逝去された塚本良久君，安藤　学君，神谷　守君，北村梧朗君，４名の御霊に黙祷を捧げ，ご冥福を祈った。また，３月に一期会賞が東歯大を卒業し引き続き大学院に進む優秀な学生に贈られたことが報告された。ついで，阿部君の会計報告，見明君から正確，適正であるという監査報告が行われた。閉会の辞は佐藤（博）君で，見明君の司会で，懇親会に移った。押尾君の乾杯の音頭のあと，湖の幸のお料理とお酒類を汲み交わしながら思い出話に花を咲かせて，時のたつのも忘れて楽しい一時を過ごした。

なお次期総会は東京で開催することが決まり，その後の役員会で，日程を９月28日（土）会場は青山の浅田で行うことを決めた。

詳細は後日ご通知することになっている。

参加者（順不同，敬称略）

同伴組：明石隆吉，小汲喜郎，押尾良悦，小池将浩，佐藤徹一郎，佐藤　博，島野達也，福田博，吉田　浩，渡辺　弥，単身組：阿部和雄，相田英孝，今井豊享，畝森公望，大御雅文，多胡彬，高松知三，兵藤佐一，見明　清，三宅昭典，山本勝一。この他相田君のご息女が参加されました。

なお，このたびの一期会の企画運営をしてくださった島野達也君ご夫妻に衷心より，感謝とお礼を申し上げます。

（山本勝一記）

水　公　会

昭和56年卒

10月27日（土）午後５時30分より，水道橋東京ドームホテル５Ｆ「初音の間」で水公会同窓会が開催されました。今年は卒後20年という節目にあたることから急遽話がもちあがり，平成10年に品川のホテルパシフィックで行われて以来３年ぶりの開催となります。

水公会同窓会は，毎回総会と懇親会の二本立てで行ってきました。過去にはセミナーなども同時開催することもありましたが，今回は簡素な形をとりました。第７回となった総会は奈良君を議長として進められ，会長の小林君から状況報告がなされた後，会計報告，会務報告等が承認されて滞りなく終了し，懇親会に移行しました。

ところで今回は学生時代に学年主任をしていただいた西村先生と，副主任をしていただいた柳澤先生にもご参加いただきました。西村先生には四国松山から，足の具合が最近思わしくないとのことでしたが，無理を押して駆けつけてくださいました。写真をご覧の通りお変わりなく，若干の時間講義をしていただき，砂糖の功罪とりわけその価値についてお話をいただきました。

柳澤先生からは，すでに新聞などでご存知の方も多いと思いますが，2000年10月に発売された「キシリトールガム＋２」の開発秘話についてお話しいただきました。

大学の状況について一戸君からお話があり，同級生の中で最速となるようですが，静岡の平川君のご令嬢が東歯にご入学された由，とうとう世代が一巡したことを実感すると同時に，自分の頭の白きことの意味を悟り感慨に浸った次第です。それでも飲みながらしゃべっていると，窓の外に広がる水道橋周辺の景観の20年を経た変化とは裏腹に，友情は学生時代と変わっていないことを確認できて楽しい一時を過ごすことができました。

このたびの参加者は以下の通りです（順不同，旧姓も併記）。

一戸，伊藤（公），宇井，海野，岡田（角河），落合，小野田，柏原，木俣（鈴木），久保，小池，小林，坂田，猿田，鈴木（博），高門，奈良，仁科，西村（臣），野嶋，野村，樋出，平川，松林，三輪，森（泰），森永。

（森　泰彦 記）

すいどうばし

ベトナム医療援助 同行記

山　崎　康　夫（昭和49年卒・東京都）

口腔外科の内山健志教授は毎年ベトナムでの医療援助活動を行っていますが，今回私も歯科材料を援助品として贈呈するために同行しましたので活動の内容と私の印象を報告します。

この医療援助は日本口唇口蓋裂協会の主催で行われています。診療隊の平成13年度における出張期間は11月25日（日）から12月５日（水）までで場所はホーチミン市。活動の目的は⑴手術による医療援助，⑵インスティチュートでの教育講演，⑶他地区への視察の３項目から成っています。

診療隊の編成は東京歯科大学からは口腔外科内山教授，須賀賢一郎助手，歯科麻酔科一戸達也助教授の３名，東京医科歯科大学からは口腔機能再建学石井正俊講師他１名の日本スタッフとカナダ Dalhousie　University の Precious 教授他４名からなる計10名，隊長は内山教授が毎年任命されています。

平成13年度に手術をした患者は口唇形成術13例，口唇および外鼻修正術12例，口蓋形成術17例，鼻口腔瘻閉鎖術４例，口角形成術１例という内容で総計47名でした。

インスティチュートでの教育講演は『口唇裂口蓋裂と顎発育異常』というタイトルのもとホーチミン大学で内山教授がスライドとビデオにより英語で３時間行いました。

他地区への視察はホーチミン市の70km 南にあるブンタオ地区，医療援助の候補になった病院は新装された General Hospital でした。ここではまだ手術を受けていない口唇裂，口蓋裂の患者が多く，この病院での手術を中心とした医療援助が必要であると考えられました。

以上，記載したことは概略ですが，これらのことを毎年の活動として行っています。

初日，50名にのぼる手術予定者の診察を見学していて，まず最初に驚いたことは口唇裂，口蓋裂患者の年齢が非常に高いことでした。日本ではほとんどが乳幼児期に治療が施されるため，このような年齢でまだ手術をしていない患者は見られません。物心がついてから何年もこの状態でいることが心の障害として長期に残る可能性があります。命には直接関係ないかもしれませんが，出来るだけ早い時期に治療を受けさせてあげたい。そ

手術前

手術後１年

のような気持ちで胸の中からこみ上げるものを抑えながら見学していました。

写真は1年前の手術前と手術後1年経過して今回来院した患者さんです。もう一枚の写真は患者さんの家族が感謝の気持ちを書いたお礼状を内山教授に渡すときのものです。

内山教授は6年間この活動を継続しているためベトナムでの信頼は揺るぎのないものになっています。また，カナダチームからの信頼も厚くコミュニケーションも良く取れているのには驚かされました。非常に過密な日程ですが，これからもこの活動を続けて多くの患者さんを喜ばせてあげてほしいというのが偽りのない気持ちです。

感謝状をもって来院した

庶　務　日　誌

3月

1)　理事会

3月30日（土）　第2回理事会

2)　委員会

3月1日（金）　役員連絡会(学術，広報，情報)
4日（月）　学術部委員会（運営委員会）
5日（火）　役員連絡会（総務，学術）
9日（土）　役員連絡会（学術）
11日（月）　広報部委員会（会報編集）
11日（月）　学術部委員会（運営委員会）
14日（木）　学術部委員会（全体委員会）
22日（金）　学術部委員会（企画委員会）
25日（月）　学術部委員会(プログラム委員会)

3)　出　張

3月8日（金）　第52回東京歯科大学歯科衛生士専門学校卒業証書授与式　金子副会長，池田専務理事出席
9日（土）　青森県支部総会　渡辺常任理事出席
学術講演会　講師・山根源之教授（母校）
13日（水）　東歯関係日歯役員・代議員，都道府県歯会長と同窓会役員との懇談会
23日（土）　新入会員オリエンテーション
安藤・高橋・天野各常任理事出席
25日（月）　第107回東京歯科大学卒業証書授与式　天野会長，金子・鈴木各副会長，池田専務理事，高原常任監事列席

4月

1)　理事会

4月17日（水）　第2回常任理事会
24日（水）　監査会

2)　委員会

4月1日（月）　学術部委員会（運営委員会）
11日（木）　広報部委員会（会報企画）
13日（土）　学術部委員会（研究委員会）

3)　出　張

4月4日（木）　東京歯科大学歯科衛生士専門学校入学式　池田専務理事列席
5日（金）　東京歯科大学入学式　天野会長，鈴木副会長，高原常任監事列席
20日（土）　宮城県支部総会　安藤常任理事出席
学術講演会　講師・花岡洋一講師（母校）
20日（土）　山形県支部総会　高橋常任理事出席
学術講演会　講師・野間弘康教授（母校）

逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。　（敬称略・届出順）

●昭 33 卒	河野公則（72歳）		心不全	14. 1.28
静岡県支部	〒424－0807	清水市宮代町9－9		
●昭 20.9 卒	齋藤弘（79歳）		心不全	14. 2.17
千葉県支部	〒270－0021	松戸市小金原7－35－25		
●昭 27 卒	小船井郁夫（72歳）		急性心不全	14. 2.22
新潟県支部	〒947－0004	小千谷市東栄1－10－4		
●昭 24 卒	亀井利男（74歳）		胆嚢癌	14. 2.28
下谷支部	〒158－0081	世田谷区深沢1－13－8		
●昭 22 卒	山下勲（77歳）		急性心筋梗塞	14. 2.25
京都府支部	〒629－1304	京都府天田郡夜久野町字額田1266		
●昭 33 卒	髙岡聖（68歳）		食道癌	14. 3. 1
愛媛県支部	〒796－0076	愛媛県八幡浜市千代田町1458－1		
●昭 14 卒	杉村力男（84歳）		心不全	14. 3. 2
苫小牧支部	〒059－1911	北海道勇払郡追分町本町3－44		
●昭 15 卒	吉枝清徳（86歳）			13.12.25
大森支部	〒146－0085	大田区久が原6－24－23		
●昭 39 卒	松崎君雄（64歳）		肺癌	14. 3. 8
茨城県支部	〒300－2706	茨城県結城郡石下町新石下4099		
●昭 19.9 卒	宮野昇平（79歳）		肺炎	14. 3. 9
新潟県支部	〒957－0055	新発田市諏訪町3－8－25		
●昭 12 卒	篠山幹一（90歳）		急性肺炎	14. 3. 9
福井県支部	〒915－1233	武生市菖生谷町15－4		
●昭 17.9 卒	丸森賢二（80歳）		肺炎	14. 3. 9
横浜中央支部	〒232－0002	横浜市南区三春台63－11－713		
●昭 41 卒	勝井健介（61歳）		肺癌	14. 3.11
新潟県支部	〒950－0077	新潟市天明町14－15		

亀井利男君の逝去を悼む

いとし会（昭和24年卒）

またしても最良の友を失ってしまった。長寿の家系で百まで生きると自他共に信じていたし気配りも節制も人並以上であっただけに亀井君の逝去は無念でたまらない。ご親族の深い悲しみ察するに余るが何より本人の無念さは如何ばかりか。

あれ程熱心に，あれ程執念を燃やして日本アマゴルフグランドシニア戦に挑戦しつづけ，今年こそと大いに闘志を燃やし練習に集中していた昨年上旬以来，胆嚢術後治癒不良でこれがかげにかくれていた癌が原因であり，已に手遅れと知らされた時の衝撃，心外さ，無念さは如何ばかりかと想像を絶するものがある。それでも持ち前の不屈の闘志で己れを信じ奇蹟を信じて敢然と立ち向かったものの，やがて末期癌に苦悩し伸吟し，遂にはホスピスを自ら選択するに至るまでの壮絶な推移を察すると耐え難く筆舌に尽くせない心情に陥る。奥様と３人のお子様方の必死の看護も空しい現実となってしまった。

彼との思い出は余りに多く限られた紙面では到底無理だが，とにかく彼の生き様は素晴らしかった。精一杯生き，すべての能力を惜しみなく発揮し仕事上でも趣味でもとことん納得するまで追求し，全力投球するあの熱情には畏敬の念を禁じ得なかった。仕事も車もスキーもゴルフも私の手の届くところではなかった。

そして歯科医人としてのみならずゴルファーとしての誇りとマナーを確りと，不帰の客となったが，奥様も女医さんの立場からも常に彼を支えておられたし，お嬢様とお二人のご子息も皆東歯大の出身者で立派に彼の遺志を継承しておられる。

惜しみて余りあるが，これまでの親交を深謝すると共にご冥福を心から祈って擱筆する。合掌

（板橋区　鈴木義政 記）

◆投稿規定

(1) 原稿締切り
原稿の締切りは，奇数月の10日までとし，原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

(2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし，便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行22字で設定して下さい。なお，専用の原稿用紙（22字×10行）がありますので，ご一報下されば送付致します。

(3) 投稿字数
① 「すいどうばし」欄（随想，詩，短歌，時評など）は，1編1,200字程度
② 「支部のうごき」は，1,000字程度
③ 「クラス会だより」は，1,000字程度
④ 「追悼」は，500字程度

(4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし，紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので，ご了承下さい。
なお，掲載については委員会にご一任いただきます。

(5) 写真等の返却
写真等は，原則として返却いたしませんが，特に貴重な写真などの場合は，その旨書き添えて下されば返送いたします。

◆へんしゅうこうき

★ 同窓会新役員の紹介が326号で皆様に紹介されました。天野会長の巻頭言にもありますが，古い体質を捨てて執行部一丸となって会務運営に努めるとあります。
同時に健康保険も新しい運用の時代に入りましたが，今こそ，患者が一番必要としていることをしてあげ，医療の本質に戻る時ではないかと思います。

★ 前号をもって編集委員一同任期を終了し，新しい布陣で臨むことになりました。全く新しい布陣でというわけではありません。が，気持ちを新たにして，同窓会の長い歴史の語り部として，正確で味わいのある会報を作っていきたいものです。多くの先達のご指導，ご鞭撻をお願い致します。

（野村　淳）

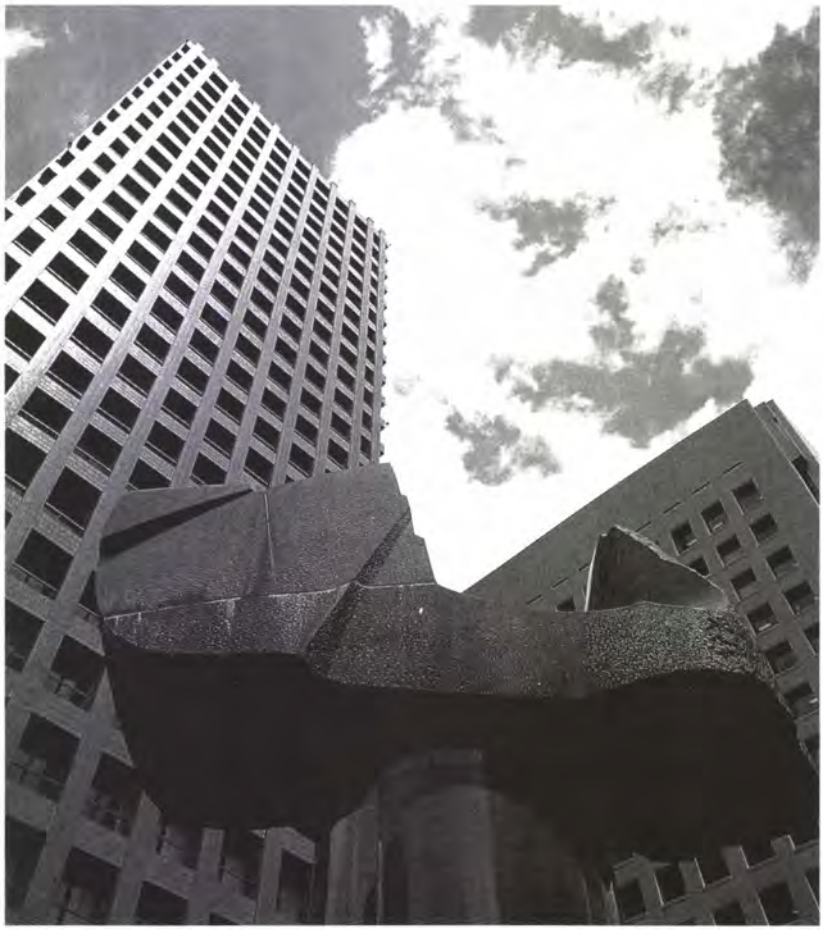
広報部委員会　　広報担当理事　大井基道
委員長　小林伯男　　副委員長　角田正健，林　量一
委　員　野村　淳，黒澤珍介，臼田　準，三友和夫，尾崎圭子

平成14年4月20日　印刷
平成14年4月25日　発行
東京歯科大学同窓会会報　第327号
同窓会ホームページアドレス
http://www.tdc-alumni.jp

発行人　大井基道
編集人　小林伯男
東京歯科大学同窓会
〒101-0061　東京都千代田区三崎町2－9－18
電話（03）5275－1761
FAX（03）3264－4859
印刷所　一世印刷株式会社
〒161-8558　東京都新宿区下落合2－6－22
電話（03）3952－5651（代）

安心という名のよろこびを。

TOKIO MARINE



あなたの毎日にも安心と安全を。
お近くの代理店のスタッフが、暮らしのすべてのリスクに対しご相談を承ります。
東京海上である以上。
確かなリスクコンサルティングノウハウと全国に広がる信頼のネットワークで、
あなたの万一に備えています。

生きることのすべてに、関わろうと思う。

東京海上

安心、ひろげます。
東京海上

東京海上火災保険株式会社 東京都町田市中町1-28-2 東京海上町田ビル2F 〒194-0021
お問い合わせ先：TEL 042-723-2623
ホームページアドレス http://www.tokiomarine.co.jp/

TAKARA BELMONT

90° アイコンタクト EYE CONTACT

CP-Oneが提案するのは“90°ポジション”。
ドクターと患者さんが、まるで友人のように
自然な姿勢でコミュニケーションできるスタイルです。
視線を交わしながら、同じ画像を見ながら、
患者さんが何を望んでいるのか、
ドクターが何を説明しているのかが、
お互いに伝わって、新しい信頼関係が生まれます。

CP-One シーピー・ワン

シーピー・ワン
医療用具承認番号　21200BZZ00237000
医院標準価格　4,250,000円（消費税別途）
内部注水マイクロモーター（DA-290）ライト付タービン2本含む
アクシスパワーヘッドレスト装備
※液晶モニターは別途価格です。
※パノラマシャーカステン（オプション）

90°から生まれるコミュニケーション、快適診療。これがCP-Oneスタイルです。

話　す
90°ポジションを可能にしたCP-One。これまでのユニットに比べドクターは一歩大きくチェアサイドに近づけます。

治療する
ドクターテーブルが円弧状に動くアークデリバリーの採用で、8時から1時までの治療範囲に対応。またチェアは800mmまで上昇、立位にも対応できます。

液晶モニター（オプション）

新機構アークデリバリー

タカラベルモント株式会社

東京 〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19　☎(03)3405-6877代表
大阪 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1　☎(06)6212-3602代表

幌(011)863-2007	●大　宮(048)663-8656	●名古屋(052)932-6251	●岡　山(086)243-7633	●福　岡(092)411-2746	●ベルモントコミュニケーションズ(株)東京 (03)3908-6931
岡(019)652-9744	●千　葉(043)297-3428	●金　沢(076)221-8412	●米　子(0859)34-5221	●熊　本(096)387-5300	●ベルモントコミュニケーションズ(株)大阪 (06)6212-3651
台(022)232-4480	●東　京(03)3405-6877	●京　都(075)241-3425	●広　島(082)278-2411	●鹿児島(099)226-9481	
山(024)925-0742	●八王子(0426)56-5830	●大　阪(06)6212-3602	●松　山(089)934-3213	●沖　縄(098)875-0772	
潟(025)268-0333	●横　浜(045)681-6241	●神　戸(078)231-6751	●徳　島(088)652-1701		

http://www.takarabelmont.co.jp　当社ホームページでもご案内しています。

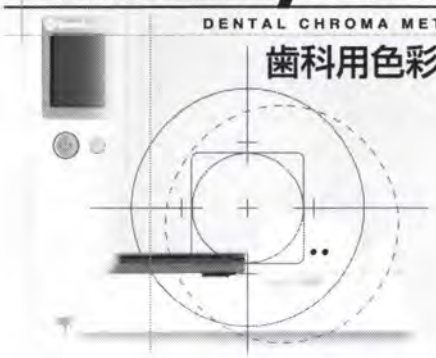
資料請求券 CP-one

SHOFU

ShadeEye NCC

DENTAL CHROMA METER

歯科用色彩計



WHITENING

Hi Lite

DUAL ACTIVATED BLEACHING SYSTEM

変色歯漂白剤

シェードアイNCCで納得、ハイライトで満足

漂白などの術前・術後の色調比較にお使いいただくと、従来とは異なりデータで患者様へ説明できるため、説得力がアップします。
シェードアイNCCによる器機測色は、患者様とのコミュニケーションツールとしてお使いいただけると同時に、先進的なイメージを与えます。

■多彩な測色モードを搭載
天然歯モード、ポーセレンモード、ホワイトニングモード、アナライズモード

■付属専用ソフト※との連携により測色データのコンピュータ管理が可能
※Windows専用

慎重な治験を重ね、厚生省(現厚生労働省)から安全性を確認された「松風ハイライト」は、オフィスブリーチングのパイオニアとして、多くの歯科医院様でご支持いただいています。

■取り扱いが容易で安全
ペースト状のため垂れにくく、均一に塗布できます。

■漂白処置の終点がカラーチェンジにより一目瞭然
酸化反応が進むにつれ、練和物が緑色から白色に変わります。

歯科用色彩計 シェードアイNCC
一式¥430,000

医療用具承認番号 20900BZY01021

変色歯漂白剤 松風ハイライト
¥30,000(セット販売のみ)

松風ハイライト マニュアルビデオ ¥3,500
松風ハイライトを正しくお使いいただくために、必ず使用前にご覧いただきますようお願い申し上げます。

価格は2002年4月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

ご使用の際は使用説明書をよく読んでお使いください。

80th Anniversary SHOFU
おかげさまで80周年

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風
●本社:〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112㈹
●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)299-2332/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6252-8141/福岡(092)472-7595
http://www.shofu.co.jp

MORITA

すべてはコミュニケーションから始まります。

「治療」から「ケア」までサポートします。

患者さんの「口腔の健康」を一生見守る。そんな、患者さんの健康管理のための診療環境として、「NEW POS A&C 診療セット」は、新たなスタイルで登場しました。治療からケアまでをサポートする、患者さんが求める快適な診療ができる21世紀に向けての診療設備です。

患者さんと先生の6つのポジション

患者導入ポジション

カウンセリングポジション

12時診療ポジション

9時診療ポジション

プラークコントロールポジション

対面ポジション

NEW POS ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット
atient riented ystem A&C Amenity & Communication

品質マネジメントシステム　環境マネジメントシステム

ISO9001 認証 JQA-0933　ISO14001 認証 JQA-EM0543

標準価格 4,207,000円より ■医療用具承認番号 20200BZZ01453
準価格は2002年1月21日現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。
様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

製造 株式会社モリタ製作所

式会社モリタ
本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161
本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525

株式会社モリタ製作所
本社工場 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所
本社工場 埼玉県さいたま市上落合2-1-24 〒338-0001 TEL:048-852-1315
伊奈工場 埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806

www.dental-plaza.com

新しい時代へ新世代ユニット、ユニオートXシリーズ。
21世紀の歯科医療をリードします。

UNIAUTO XG

国内初のフローティング機構とインスツルメントの収納という
開発コンセプトを追求した「ユニオートXG」。
チェアーの最低位は350mmと大変低く、乗り降りが楽におこなえ
患者さんに快適で安定した座り心地のよいシートを実現しました。
ワークテーブルはリトラクションシステム（巻込みタイプ）で胸上配置が可能。
新時代の診療をリードするのにふさわしいデンタルユニットです。

ユニオートXG　医療用具承認番号21200BZZ00615　¥5,929,000～

UNIAUTO XE

ユニオートXE

医療用具承認番号21200BZZ00615　¥5,000,000～

先生方にとって使いやすいユニット、
それは患者さんにとっても安心できるユニットです。
その理想を実現させたデンタルユニットが「ユニオートXE」。
チェアーは、ユニオートならではのフローティング機構。
そして安定した診療ポジションが得られるチルト機構の連動など、
デザイン・機能とも最高を極めた一台です。

http://www.osada-electric.co.jp

長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
TEL 03(3492)7651
FAX 03(3492)7506

※商品は改良の為、予告なしに仕様を変更することがありますので予めご了承下さい。又、ご不明な点はオサダ営業所にお問い合わせ下さい。
※表示価格は消費税抜きの価格です。消費税は別途申し受けます。

札 幌 011(747)1391　千 葉 043(278)6152　大 阪 06(6281)1227　熊 本 096(383)6770
盛 岡 019(653)5464　西東京 042(524)9186　神 戸 078(251)0649　鹿児島 099(256)6869
仙 台 022(262)1705　東 京 03(3494)2271　山 陽 086(225)5689　沖 縄 098(862)0683
新 潟 025(265)3710　神奈川 045(441)3151　広 島 082(241)7165　OSADA, INC.
宇都宮 028(638)5185　長 野 0263(47)7060　高 松 087(833)9565
水 戸 029(231)6771　静 岡 054(252)0642　福 岡 092(431)7774
埼 玉 048(652)0401　名古屋 052(932)0631　長 崎 095(844)4093

環境マネージメントシステム
ISO 14000
JARI-RB
JAER 0211
長田電機工業㈱ 名古屋工場

歯科鋳造用陶材焼付貴金属合金タイプ１

ケイアイケイ
KIK

Atlas

KIK　アトラス

許可番号 11BZ0269

時の流れをこえたクオリティの高さ

上質なゴールドカラーで、
審美性も抜群

●成　　分：金86.5%　白金11.3%　その他
●溶 融 温 度：液相点―1125℃　固相点―1050℃
●色　　調：黄金色
●熱膨張係数：14.4×10^{-6}K^{-1} (50~500℃平均)
●質　　量：10g

●物理的・機械的特性

硬さ(HV)		耐力(MPa)		伸び(%)		密度
鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	(g/cm^3)
180	220	490	570	6	7	18.8

製品名	成　分				液相点	硬さ	耐力	伸び
	金	銀	白金	パラジウム	(℃)	(HV)	(MPa)	(%)
KIK	85.5	0.5	4.0	8.0	1200	170	400	4
KIKハードⅡ	72.0	2.8	13.0	9.7	1290	210	420	5
KIKルミナス	75.0	2.9	10.0	10.0	1295	210	410	5
KIKゴールド	86.7	―	10.7	―	1100	140	260	10
KIKジースリー	84.5	0.4	10.8	1.0	1180	210	400	6
KIKノーブル	45.0	―	―	46.0	1280	220	450	18
KIKエイブル	40.0	19.5	―	35.0	1270	275	480	6
KIKウィング	―	―	―	81.0	1290	250	450	23

■詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
ホームページ：http://www.ishifuku.co.jp

ロンドン金市場公認溶解検定業者／(社)日本金地金流通協会正会員／㈶金銀パラジウム合金 JIS表示許可工場

㊧石福金属興業株式会社 歯科材販売

本　　社：〒101-8654　東京都千代田区内神田3丁目20番7号
TEL.03-3252-8471(直通)　FAX.03-3252-8475
大阪営業所：〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目13番36号
TEL.06-6532-1351(代)
名古屋営業所：〒450-0002　名古屋市中村区名駅5丁目22番10号
TEL.052-563-1201(代)
九州営業所：〒802-0002　北九州市小倉北区京町3丁目13番13号
TEL.093-531-9331(代)

新しい素材が根管充塡のスタイルを広げます。

TÜV CERT ISO 9001 ISO 13485 EN 46001 認証取得

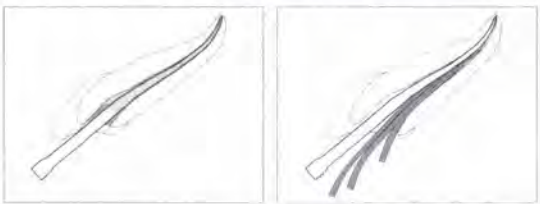
同じだけど違う!

Same but Different

■ 保険診療対応。

加圧根管充塡が算定頂けます。

■ マスターポイントとしてお使い頂けます。



ラテラルコンデンスの場合、アクセサリーポイントはガッタパーチャ製をお使い頂きます。
余剰部分は加熱したインスツルメントでカットできます。この際、ガッタパーチャを切除するときより高めに加熱します。

※溶剤で軟化させることはできません。シーラー併用です。
※製品添付の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。

■ ポイントの除去が可能です。

根管内にエンジンリーマーを挿入すると、ポイントに沿ってリーマーが簡単に入ります。ある程度エンジンリーマーが入ったらハンドリーマーやファイルを用いて除去して下さい。

■ 簡単に切削できます。

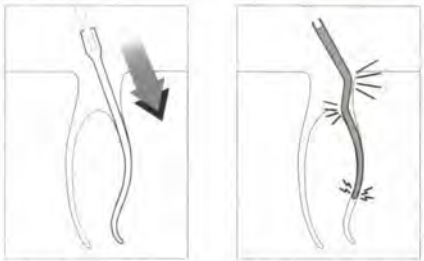
スチールバーでもピーソリーマーでも、簡単に切削できます。

■ ISO規格(ISO6877)に準拠しています。

エックス線造影性 6.6mm
サイズ ISO 20 25 30 40 50 60 70

■ フレキシブル!

コシが強く柔軟性が高いため、細い根管への挿入が容易です。



■ オートクレーブ滅菌に対応しています。

円筒容器ごとオートクレーブ滅菌できます。

■ 根管長測定のX線撮影にお使い頂けます。

造影性・耐久性が高く、リーマー等に替わり安全にご使用頂けます。

■ 均質です。

機械化された射出成形により、均質でサイズ精度の高い品質を確保しています。

■ 生体親和性の高い材質です。

フレックスポイントの皮下埋入試験
兎背部の表皮下に#30のフレックスポイントとガッタパーチャポイントを1週間埋入

ポリプロピレン

医療材料、食品包装、衣類、家電製品などに広く使われている樹脂で、剛性、耐熱性、耐湿性、耐薬品性、耐曲げ疲れ性などに優れた特性を持ちます。また、内分泌かく乱物質（環境ホルモン）を含まないプラスチックとしても知られています。

フレックスポイント「ネオ」の組織反応はガッタパーチャポイントより軽微であり、歯科材料としての組織為害性には問題ないと判断できます。

FLEXPOINT® NEO

歯科用根管充塡ポイント

フレックスポイント®「ネオ」

医療用具承認番号　21300BZZ00184000
日本特許 第3174944号／米国特許 6024569

NEW!

組　成　ポリプロピレン　硫酸バリウム
包装価格　単　品　50本入　3,000円
セット　50本入　3,000円
#30～70各10本 入り
(#20#25は入っていません。
単品包装をご利用下さい)

ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代)　Fax.(03)3499-0613

ネオ製薬ホームページ
最新の製品情報を掲載
http://www.neo-dental.com/

NF0203

GC

EOM·Σ

21世紀の快適な診療空間…イオムΣ(シグマ)が演出します。

E(Ergonomic―人間工学的な)・O(Organic―有機的な)・M(Multiform―多様な)をコンセプトに誕生したイオムは、人間工学に基づいた有機的なデザインと、変化し多様化する診療形態に対応。最新鋭デンタルユニット「イオムシリーズ」として進化を続けてまいりました。そしていま、「イオムシリーズ」はステップタイプチェアのイオムΣSS、OSを加えさらに充実。イオムは、すべてのデンタルスタッフと患者さんに、快適で効率的な診療シーンをお届けします。

DENTAL UNIT

※写真はイオムΣ SS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SS
SLIDING DELIVERY & STEP CHAIR

●イオムΣ SS ベーシックモデル
¥3,800,300(取付料別)

●イオムΣ SS オリジナルセット
¥4,100,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OS
OVER ARM & STEP CHAIR

●イオムΣ OS ベーシックモデル
¥3,620,300(取付料別)

●イオムΣ OS イオムオリジナルセット
¥3,940,000(取付料別)

※写真はイオムΣ SC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SC
SLIDING DELIVERY & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ SC ベーシックモデル
¥3,680,300(取付料別)

●イオムΣ SC イオムオリジナルセット
¥3,980,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OC
OVER ARM & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ OC ベーシックモデル
¥3,500,300(取付料別)

●イオムΣ OC イオムオリジナルセット
¥3,820,000(取付料別)

イオムΣSS/OS/SC/OC　医療用具承認番号　21100BZZ00693000号

※掲載の病院医院価格は、2001年8月現在のものです(価格には取付料・消費税は含まれておりません)。

株式会社 ジーシー

DIC(デンタルインフォメーションセンター)
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033
／フリーダイヤル 0120-416480
受付時間 9:00a.m.～5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く)
※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。

GC homepage URL
http://www.gcdental.co.jp/

歯科技工学科

高等学校卒業以上・昼間2年制

歯科技工専修科

歯科技工士の資格を有する者・昼間2年制

理事長
歯学博士
大塚昌助
（東歯大34年卒）

校　長
歯学博士
大塚弘介
（東歯大36年卒）

顧　問
東京歯科大学 学長
石川達也

東技専 TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

東京歯科技工専門学校

TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-1-10　（東急目黒線不動前徒歩２分）

TEL 03(3492)4221(代)　FAX 03(5436)8925

URL http://www.tdct.ac.jp　E-mail:DQI 01151@nifty.com